

ズバリ!!

村政を問う

3月15日に7人が一般質問をしました。

一般質問とは…議員が村長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来に対する方針など、諸問題について報告や説明を求めたり、質問することをいいます。

一般質問項目一覧表

- | | |
|---------------------------------|-------|
| ①伊藤 豊 議員 | 9ページ |
| 1. CO ₂ 排出量削減の財源への影響 | |
| 2. アンガーマネジメント | |
| ②小川 政徳 議員 | 10ページ |
| 1. 水路あぜ道の崩壊を止めて | |
| 2. 医療用ウィッグ(かつら)補助金を | |
| ③鈴木 康祐 議員 | 11ページ |
| 1. 専門学校生にも奨学金を | |
| ④上田 光彦 議員 | 12ページ |
| 1. 桜並木の病害虫対策 | |
| 2. 村内公園にバスケットボールができる環境を | |
| 3. コロナワクチン接種 11歳以下の推奨 | |
| 4. 日光川堤防 雑木の伐採状況は | |
| ⑤中山 恵美賀 議員 | 13ページ |
| 1. 南海トラフ地震と防災 | |
| ⑥橋本 渉 議員 | 14ページ |
| 1. 介護保険料を値下げせよ | |
| 2. 新型コロナ対策で支援を強め、検査も無料で実施せよ | |
| ⑦八木 敏一 議員 | 15ページ |
| 1. 令和3年度3月補正 | |
| ①一般会計予算編成は、適切に行われているのか | |
| ②介護保険特別会計の予算編成は、適切か | |
| 2. 一般会計予算の目玉となる事業等は、何か | |

Q CO₂排出量削減の財源への影響

A 財政への深刻な影響に つながらないと考える



伊藤 豊 議員

問

日本は、2030年にCO₂排出量を46%削減、2050年に実質の排出量をゼロにする目標を表明しています。削減目標を達成するにあたり、どれだけ経済的影響を及ぼすかについては、あらかじめ考えておく必要があると思います。

影響が大きく、本村の財政運営、村民の生活にとって死活的な問題となると、

る場合、目標達成の手段や時期についての見直しが必要になると思います。利益の減少、あるいは最悪の場合、企業の撤退にもつながるようであれば、本村の財政に深刻な影響を及ぼしかねません。現状の見直しをお聞かせください。

答

○村長 国は、削減目標の実現に向け、再生可能エネルギーなど、最大限の活用に取り組んでいきます。

本村では、第5次総合計画策定に係るアンケートで、村内企業にカーボンニュートラル推進の検討状況を伺いました。

また、温室効果ガス排

出量削減に向けて、設備投資をした企業の負担を軽減するため、再生可能エネルギー発電設備に係る固定資産税の軽減措置も講じています。

現状として、国の負担軽減措置を活用するなど、企業にとって可能な範囲で環境対策に取り組むことは、本村の財政に深刻な影響を及ぼすことにはつながらないと考えています。

Q アンガーマネジメント

A 継続的な 取り組みを進める

問

アンガーマネジメントは、怒りの感情と上手に付き合うための方法として、1970年代にアメリカで始まったものです。いろいろな方法があり、かたくなに押しつけて、適切なコミュニケーションを取るための手法です。

生徒自らが自分の感情を見つめ、周りの人との関わり方を考える中で、人間関係上のトラブルを減少させ、いじめや暴力を未然に防止することができます。

このアンガーマネジメントを導入してはいいかかと考えますが、現状と村長のお考えを伺います。

答

○村長

飛鳥学園では、アンガーマネジメントの重要性を考えて、既に教育活動に取り入れ、子どもたちへの指導に当たっています。集団生活を送る学校においては、良質な人間関係の構築が必要になってきます。自分の怒りやストレスをそのまま表に出してしまうことは、トラブルに発展し、信頼関係が損なわれることにつながります。

今後も適切な対人関係が築いていけるよう、学校生活の様々な場面で、アンガーマネジメントを活用した継続的な取り組みを進めていきたいと考えています。



加藤光彦 村長



飛鳥学園



小川政徳 議員

Q 水路あぜ道の崩壊を止めて

A 対策が必要であれば支援していく

問 排水路の畦畔（いはん）崩落が著しい。報告は受けているのか。

答 ○村長 畦畔の崩落については、全ての案件ではないが、飛島土地改良区より随時報告を受けています。

問 干拓地特有である砂質の耕作地であるのが問題なのか、この原因の特定、または断定などはできているのか聞かせてほしい。

答 ○村長 原因の多くは、排水路の脇に水みちができてしまったことによる崩落ではないかと聞いています。



水路あぜ道の崩落箇所



問 環境保全事業等で対応して、水路の底打ちなどの工事を行っているか聞いている地区や地域事業では、工事費の捻出が困難であると思われる。村としての対応はできるのか。または村土地改良事業での対応はできないものなのか。

答 ○村長 原因解消のため、土地改良区より排水路の底張り工事の要望をいただき、愛知県の単独土地改良事業として採択され、順次工事を実施していただいています。

問 特に幅の広い水路や、幹線用悪水路などは、県営事業での扱いはできないものなのか。

答 ○村長 県営事業では、底張り工事などの維持管理に関する工事はできないものの、今後、更に対策が必要であれば、村として愛知県への要望や、村からの助成など、支援できることを行ってまいります。

Q 医療用ウィッグ（かつら）補助金を

A 医療用ウィッグ等の補助制度導入を進める

問 がん患者の医療用ウィッグ（かつら）購入の補助金制度を

行ってほしい。

答 ○村長 がん治療を受けている人の医療用ウィッグは、2020年10月時点で、購入時に医療保険は適用されず、医療費控除の対象でもないと言われていたが、現在でもそのような状況なのか。

答 ○村長 現在、医療用ウィッグは、公的医療保険や税の医療費控除の対象にはなっていません。愛知県は、令和4年度にがん患者アピアランスケア支援事業として、補装具に係る購入補助を予定しているため、本村も県と歩調を合わせて、補助制度の早期導入を進めます。

問 静岡県や岐阜県の各市町村では早くから取り組んでいて、愛知県でも名古屋、岡

崎市が補助を出している。補助金の内容は。

答 ○保健環境課長 名古屋市が上限3万円、岡崎市が購入費の2分の1までで上限2万円の補助金額となっています。

問 医療用ウィッグのほかに、乳がん患者への乳房補正具等の購入費助成など、アピアランスケア用品の助成金事業を立ち上げてほしい。

答 ○村長 医療用補装具の購入費助成制度を早期に創設できるよう努めてまいります。



鈴木康祐 議員

Q 専門学校生にも奨学金を

A 多種多様な分野があるので検討していく



問

村は、令和4年度から大学生、短期大学生、専門学校生を対象に、入学時に5万円のリモート通信授業用の機器購入費の一部を支給する事業を始めるが、飛島村奨学金は、今まで大学生、短期大学生しか対象にしていない。同様に専門学校生も奨学金の対象となるよう制度を拡充してほしい。

答

○村長

飛島村奨学金制度は、成績優秀な者で経済的な理由により就学困難な学生に対し、助成することにより、教育の機会均等を図り、有用な人材を育成することを目的とした事業です。

一方、リモート通信授業用の機器購入費の一部

を助成する事業は、新型コロナウイルス感染症対策として導入する制度であり、多くの人に行き渡るように、専門学校専門課程までを対象に含めた、1回限りの事業です。

2つの事業には、趣旨と目的の違いがあることをご理解いただきたいと思えます。



リモート通信授業の様子

専門学校は職業や生活に必要な能力や技術の育成を目的とした学校であり、多種多様な分野がありますので、条件設定に一貫性と整合性を図ることが困難であると考えられるため、専門学校生の助成については、今後の検討課題とさせていただきます。



一般質問の録画映像を配信しています

議会閉会后約2週間後から、一般質問の録画映像をご覧いただけます。また、議会の詳しい内容は、村公式ホームページ、図書館に備えてある会議録をご覧ください。

<https://www.vill.tobishima.aichi.jp>





上田光彦 議員

Q 桜並木の病害虫対策

A しっかり対策をしていく

問 大用水の桜の病害が広がっている

が、村の対策は。

答 ○村長 桜は村の木であるので、少しでも温存していきたい、残していきたいと考えています。



大用水の桜

問

昨年だけで14本伐採されたと聞いており、30本あまりの切り株がブルーシートで覆われているが、今後どうしていくのか。

答

○村長 拡散を防ぐ対策として、殺虫剤による駆除処理、拡散防止用のネット巻き等を行い、今後も専門業者をお願いしながら対処します。

○上田議員

地区の意向も聞いて進めていただきたい。

Q 村内公園にバスケットボールができる環境を

A 設置場所を検討する

問

村内の公園で、気軽にバスケットボールができる環境を。

答

○村長 国道23号以南の公園1箇所にはバスケットゴールの設置を検討します。

問

専用コートを設置を検討してほしい。

答

○村長 屋外公園に専用コートを整備することは、維持管理の面から厳しいと考えます。

○上田議員

ゴールの設置の検討については、ポジティブな答弁と受け止めます。専用コートを検討も併せて要望します。

Q コロナワクチン接種 11歳以下の推奨

A ご本人と保護者の方へ接種に対して検討いただいている

問

コロナワクチン接種の5歳から11歳までの状況は。

答

○村長 2月21日に接種券と案内を個別通知し、3月5日から接種を開始しています。

問

接種に対しての不安や、安心できる説明の周知を。

答

○村長 安心して接種を考えていただくため、資料の送付や村ホームページでの情報提供をしています。

○上田議員

村には、慎重に推進していただくことを求めます。

Q 日光川堤防 雑木の伐採状況は

A 管理者(愛知県)に伐採完了を確認した

問

昨年6月に愛知県に要望したが、その後の経過は。

答

○村長 今年2月に、飛島大橋から日光川水閘門までの約2キロメートルにおいて伐採を完了したことを確認しました。

問 堤防の耐震工事は終わっているか。

答

○建設課長 平成29年度に完了したと聞いています。

問

堤防補強工事の進捗状況は。

答

○村長 令和2年度までに飛岡地区まで完了しています。残りの補強工事は、順次国道23号まで整備すると聞いています。

○上田議員

県に要望したときは、予算の範囲内で行うとの回答でしたが、全区間の伐採を執行していただき、早い対応にはお礼を申し上げます。



日光川堤防 雑木伐採後



中山恵美賀 議員

Q 南海トラフ地震と防災

A 防災情報の提供を強化する

問

新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、令和3年度も防災訓練は行われませんでした。確実に南海トラフ地震は来ると言われています。日頃の訓練が大切ですが、防災訓練に代わる防災意識を高めるものは考えてみえますか。

非常時持ち出し品のチェックリストを女性用、高齢者用、赤ちゃん用と対象者に合わせて作成し、配布されてはいいかがでしょうか。このチェックリストを基に、非常時持ち出し品による各家庭での避難想定を行うための周知をお願いしたい。また、非常時持ち出し品の実際に必要な物の見

答

本を人目に付きやすい場所に移動展示し、阪神淡路大震災や東日本大震災、関東大震災などの日に展示してはいいかがでしょうか。

1月16日深夜のトンガ王国の海底火山の噴火により津波注意報が発令されました。真夜中に実際に地震が発生したら逃げ遅れる可能性もあります。命を守る最終手段に救命胴衣は必要ですが、足の悪い方や高齢の方、けがをされた方のために、地域に防災リヤカーが必要だと思います。

答

令和3年度の防災訓練を中止とした際に、広報とびしまに中止の案内記事を掲載するとともに、防災意識を高めていただくため、各家庭での避難場所の確認、非常時持ち出し品の備えについて周知をさせていただきました。

また、新年度予算では、

問

防災アプリケーションの導入を予定しており、住民への防災情報の提供を強化いたします。

非常時持ち出し品のチェックリストは、全戸配布していますが、対象者ごとに村ホームページからいつでもダウンロードできるような準備を行います。

答

避難所の運営は、避難所の運営は、地域住民や被災者自らが避難所運営の主体となっていくべきです。

エコノミー症候群の対策として、車中泊や外でのテント生活をしている人に対しては、避難所に移動するようお願いし、本人の意思により車中泊を続ける場合は、エコノミー症候群などの注意喚起を行います。

問

要配慮者（高齢者）の方の移動速度は健常者の2分の1になります。液状化になれば速度はさらに遅くなります。夜間、液状化の影響を考慮する場合は、考慮しない場合の健常者の3分の1まで遅くなりま

す。避難所にリヤカーが配備されていても、避難所からまた戻すことは難しいと思います。防災用品に準ずるもの、例えばキャンプ用キャリーワゴン等の対策が必要だと思います。

答

令和4年度は、防災ヘルメットと救命胴衣の補助を行い、防災用リヤカーについては、令和5年度に補助上限を決めることで可能にしていくと考えています。

キャンプ用のカートについては、乗せられる人数が限られますが、避難行動の一助にはなると思います。



防災用リヤカー（北拠点避難所）

また、新年度予算では、

Q 介護保険料を値下げせよ

**A 介護予防事業を推進し、
安定的な運営を図る**



橋本 渉 議員

問

飛鳥村の介護保険料は、愛知県下で2番目に高い保険料になっています。

加入者からは保険料が高いので値下げしてほしいとの声が寄せられています。

保険料を値下げするには、健康相談や食事指導などに力を入れるとともに、運動実践室の利用者も増やすなどし、介護保険を使わないようにすることが大切です。

また、現在貯めてある7千万円の基金を財政計画に繰り入れれば十分値下げすることが可能です。

基金はもともと保険料の余った金額を貯めている

答

○村長

介護給付費準備

るものです。今までに7千万円も余分に保険料を取っていたことになります。

基金を繰り入れ値下げすべきです。

基金は、急激な給付費増等に対応できる最低限必要な額を除き、残額が発生する場合は、取り崩し保険料軽減に活用しています。

介護保険料の値下げについて、現段階では言及できませんが、今後も要介護認定者を増やさないよう、介護予防事業に力を入れ、安定的な運用が見込めましたら、値下げが可能になるかと思えます。

今後増大する介護需要にこたえつつ、介護予防事業を推進し、持続可能な介護保険事業の運営を図ります。

**Q 新型コロナ対策で支援を強め、
検査も無料で実施せよ**

**A まずは愛知県と共同の上、
検査等対応する**

問

新型コロナウイルス

ルス感染症がなかなか収まらず大変な状況になっています。

感染者などの相談窓口をつくるべきです。

飛鳥村のホームページに載っていると言われるが、なかなか見つかりません。お年寄りにはホームページなどを見ない人が多いです。もっと分かりやすくすべきです。

敬老センターなどにチラシを置き、相談しやすくすべきです。感染者への支援は、食料の配布や買い物支援などを行うべきです。

また、拡大を防ぐためには、無料で行える検査体制を強めるべきです。県がやっていると言っ



新型コロナワクチン接種 (3月)

答

○村長

本村も、感染者や濃厚接触者で生活に困りの方に向けて、相談窓口を開設しており、今後も新型コロナウイルス感染症の相談を継続します。

現在、愛知県では、県内在住で感染に不安を感じる無症状の方は登録検査所で無料の検査を受けられます。そのため、村単独での検査無料化は考えておりません。今後、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ワクチン接種業務を中心に進めていきます。



八木敏一 議員

Q 令和3年度3月補正
 ① 一般会計予算編成は、適切に行われているのか
 ② 介護保険特別会計の予算編成は、適切か

A ① 税制改正や社会情勢を考慮し編成
 ② 保険給付費等の精査によるもの

問 ① 令和3年度一般会計の財政状況は、歳入が歳入より多くなっており、基金から17億6千万円の繰り入れを行い、歳入不足を補っています。そういう状況であるのに、当初歳入予算において、固定資産税を調定総額の予定収納率で計上せず、なぜ、3月補正で行うのか。また、基金繰入金が、10億円の減額補正になっています。この減額理由をお尋ねします。

答 ○村長 令和3年度の固定資産税は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営環境にある中小企業が所有する

償却資産及び固定資産税の軽減措置を見込み、減額した予算編成をしました。中小企業への軽減措置の影響額が少なかったことや、年度途中での償却資産等の修正申告があることから、3月補正で増額しました。

基金繰入金の減額については、法人村民税・固定資産税の増額、各事業の完了・精査により事業費予算を減額したことによるものです。

○八木議員 補正予算編成において、本村独特の補正予算を行うのではなく、総計予算主義の原則を守って行う必要がある。

問 ② 介護保険特別会計3月補正予算で、歳入予算の介護保険料は、1千万円の減額補正がしてあります。この減額理由は、何ですか。お尋ねします。



令和4年度予算書・今年のみらづくり

答 ○村長 保険給付費及び地域支援事業費を精査したところ減額できたため、介護保険料から負担割合に応じ減額をするものです。

○八木議員 3年ごとに策定する介護保険事業計画と介護保険特別会計が、どう関連するのか、もっと勉強して、介護保険特別会計予算を編成する必要があります。

Q 一般会計予算の目玉となる事業等は、何か

A 将来を見据えた人づくり事業を実施

みを実現するため、様々な予算を計上しています。中央公民館大規模改修工事の予算により、大型予算規模となっておりますが、その中でも人づくりに関する予算は、確保して実施します。

教育環境の充実を図るため、主なものとして、大学生への奨学金支給要件の緩和や、飛鳥学園での減農薬野菜や無添加食材を積極的に使用した給食の提供、英語教室の開催、SDGsへの取り組みなどで、将来の飛鳥村を担う子どもたちの育成に取り組んでいきます。

問 令和4年度一般会計予算の目玉となる事業等は、何か。また、広報とびしまに掲載されているキャッチフレーズ「活気・魅力・人づくり」に関連した予算、特に、人づくり関連の予算は、どうなっているのか、お尋ねします。

答 ○村長 令和4年度一般会計予算は、「活気・魅力・人づくり」の取り組みを実現するために、村民のためのみらづくり事業が行われているが、一部には、不公平、制度設計不足など不十分な事業がみられる。このようなことがないように、しっかりと行政の仕事をする必要がある。